

令和3年度 事業報告書

公益財団法人 佐賀県消防協会は佐賀県民の生命、身体及び財産を火災その他の災害から守るため、消防思想の普及啓発、消防団員等の士気の高揚、消防の団結力を高め、消防技術の向上を図るための事業を行う。

1 公益目的事業1（消防思想の普及啓発、消防団員の士気の高揚等の推進）

（1） 第68回佐賀県消防大会の開催

令和4年3月20日（日）佐賀県との共催により東松浦郡玄海町、玄海町町民会館で開催した。（参加人員制限300名）

（受章披露）

◇叙位、叙勲	36名
◇消防庁長官表彰	
功労章	2名
永年勤続功労章	49名
防災功労者表彰（消防団表彰）	2団
◇日本消防協会表彰	
表彰旗	1団
竿頭綬	3団
功績章	20名
精績章	49名
勤続章	93名

（表彰）

○佐賀県知事表彰

功労章24名、永年勤続功労章66名、感謝状（退職消防団長）4名、消防団活動協力事業所2事業所、優良自主防災組織2団体

○佐賀県消防協会表彰

竿頭綬（施設）2団、（教養）2団、（現場功労）1団、（無火災）5団、功績章57名、永年勤続章248名、表彰状（女性団員）4名、感謝状（退職消防団長）4名（退職消防長）3名（消防事務担当者）1名

「防火に関する標語」入賞者24名

小学生入賞者には父兄も同伴し、消防大会を熱心に見学していた。

(2) 全国消防殉職者慰霊祭

令和3年9月28日(火)、東京都ニッショーホールで開催されたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため佐賀県の遺族代表は対象外になり参加しなかった。

(3) 広報宣伝

○ 消防思想の普及、防火啓発事業

消防防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図るため、貸出用のDVD「火災から命を守る8つのポイント 3つの習慣 5つの対策」を購入した。整備状況等については協会ホームページに公開し、利用を呼び掛けた。

また、月刊ぷらざ(佐賀市)、ハナビ(唐津市・旧東松浦郡)、むちゅう(伊万里・有田・武雄・杵島郡他)、エール(鳥栖市・三養基郡)に消防団確保対策及び応援の店を記載し広報した。

○ 消防団員加入促進

地域防災の要である消防団員の確保のため、ホームページに常時、団員確保のお願いを記載している。

令和3年10月16日、11月7日サガン鳥栖サッカー試合会場イベント広場で、消防団募集活動を実施した。

(4) 表彰

○ 佐賀県消防協会定例表彰

県内の優良消防団(団員)・消防職員・消防協力民間団体を規定により表彰した。披露は佐賀県消防大会で行ない、協会ホームページでも公表した。

表彰審査委員会(正副会長4名・地区消防協会長4名・県消防長会長・常務理事計10名…以下同じ) 令和3年12月16日 実施

○ 日本消防協会定例表彰

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団(団員)・消防職員・女性消防隊(隊員)を表彰審査会で選考し、上申する。

表彰審査委員会 令和3年8月24日実施

なお、受章者(団体)は、令和4年3月4日東京都で開催の第74回日本消防協会定例表彰式で表彰され、表彰物品等については3月14日に県内市町、消防本部に配布した。

2 公益目的事業2（消防力を強化し、県民の安全・安心に寄与する）

(1) 消防操法大会

○ 第36回佐賀県消防操法大会 中止

令和3年7月25日（日）佐賀県消防学校で開催予定であったが、令和3年4月に役員会を開催し検討した。共催の佐賀県消防保安室とも協議の上、5月12日に中止決定を周知した。

○ 第28回全国消防操法大会 中止

令和3年10月29日（金）千葉県市原市で開催される予定だったが、令和3年5月17日に消防庁より全国消防操法大会は中止と決定され連絡があった。

令和4年10月29日に第29回全国消防操法大会が開催される予定。

(2) 消防力強化促進

○ 第20回佐賀県女性消防団員活性化セミナー 中止

令和4年2月6日（日）佐城地区消防協会管内で開催する予定であったが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

また、事前に女性消防団員の部長、班長等幹部を対象にしたリーダー研修も中止となった。

○ 第27回全国女性消防団員活性化徳島大会 中止

令和3年11月9日（木）徳島県徳島市で開催される予定であったが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期連絡があった。

令和3年度は中止になり令和4年11月22日（火）に実施予定。

(3) 教養訓練事業

○ 消防団幹部地区別研修会 書面

消防団員を指揮監督する立場の消防団幹部（団長・副団長）の消防団の現状認識や問題意識の共有、情報交換を目的として県内4地区で実施する予定でしたが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため佐賀県消防協会役員の判断で令和3年度は中止になり議題回答については書面で照会し結果を令和4年3月25日に各市町、消防本部に報告した。

令和4年1月25日佐城地区小城市 中止

令和4年1月26日三神地区基山町 中止

令和4年1月28日松浦地区有田町 中止

令和4年1月21日杵藤地区鹿島市 中止

○ 消防団長会議

令和3年5月25日（火）佐賀県自治会館（4階）大会議室で実施し、密集時間を短縮するために意見発表（消防職員3名、消防団長1名）を中止した。

○ 県外視察研修 中止

県内の消防団長、消防団幹部、行政幹部と意見交換等を実施する予定でしたが第2回理事会で検討し今年度の研修は中止となる。

○ 日本消防協会主催の各研修会 中止

日本消防協会主催の各研修会は中止となったが2月19日インターネットを活用した映像配信による研修が行われ受講した。

- ・ 消防団幹部特別研修（団長又は副団長） 毎年1名（松浦地区消防協会）
- ・ 消防団幹部候補中央特別研修（男） 今年1名（杵藤地区消防協会）
- ・ 消防団幹部候補中央特別研修（女） 今年1名（佐城地区消防協会）

3 共益・その他事業

(1) 防火ポスターの募集

県内小中生を対象に各消防本部を通じて募集するもので、各消防本部は県協会の募集要項に基づき管内各小中校に応募をお願いする。応募した作品の中から2点を選考し県協会に提出、その中から2点を選び日本消防協会選考会に応募した。

県協会に応募した全作品は協会長表彰（記念品授与）を実施した。

(2) 防火標語の募集

佐賀県等と共催で県内小中高生を対象に防火標語の募集を実施する。入賞者は佐賀県消防大会で表彰した。

(3) 弔慰金の贈呈

県協会会員である消防職団員が死亡した場合、遺族に弔慰金を贈呈している。

今年度については12名の遺族の方に贈呈した。

(4) 消防団員支援優遇制度

消防団員確保対策として、当協会と覚書を交換している各種事業所等で消防団員、その家族が飲食その他等で利用した場合、各種サービスが受けられる制度である。

この制度を充実強化するため、新たな企業に協力要請を積極的に実施し、現在86事業所1,001店が加盟している。

(5) 日本消防協会が実施する消防団員福祉共済事業等

- 消防団員福祉共済事業(福祉共済・火災共済・消防個人年金)の給付事務並びに加入促進を実施した。

- 福祉増進事業

消防団員福祉共済に加入者を対象に消防団員の健康保持を目的として健康器具等を購入し配布した。

4 法人会計

(1) 理事会

令和3年5月10日(月)佐賀県自治会館
令和3年5月25日(火)佐賀県自治会館
令和3年8月24日(火)佐賀県市町会館
令和3年12月16日(木)佐賀消防局
令和4年3月10日(木)佐賀県市町会館

(2) 評議員会

令和3年5月25日(火)佐賀県自治会館
令和4年3月25日(金)佐賀県市町会館

(3) 市町消防団事務担当者会議

毎年9月に日本消防協会職員から事業説明を実施しており、今年も実施する予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

(4) 日本消防協会会議

九州地区消防協会長会議鹿児島県開催予定だったが中止になる。
日本消防協会役員会議(評議員会)令和3年6月17日(木)開催予定が書面決議で実施された。
日本消防協会役員会議(評議員会)令和4年3月4日(金)開催予定が書面決議で実施された。
都道府県消防協会事務局長会議令和4年2月9日(水)日本消防会館で予定だったが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となった。

(5) 法人管理業務

公益財団法人佐賀県消防協会の運営に関して、必要な管理業務を行った。